

ChatGPT を使って原文の日本語を訳しやすく変え、そこから英語や他言語に訳す方法

ChatGPT サイト：<https://openai.com/> (以下はすべて無料版の内容)

【目的】

日本語を他言語に訳す場合、主語や目的語の欠落、修飾語の位置の誤り、保育業界特有の言葉、略語、過剰な丁寧語などが原因となる誤訳が多く起こります。訳を園側でチェックできない場合、誤訳は誤解のもとになります。

そこで、職員が書いた文章を「訳しやすい日本語」に変えるためのプロンプト（命令文）を、ChatGPT に作ってもらいました。このプロンプトをつくるために、「実際に園が作った文書」と「それを、訳しやすい形に私が書き直した文書」を ChatGPT に比較させ、それぞれを訳した英語も比較させています。さらに、プロンプト（下にあるもの）を使って、別の文書を訳しやすい日本語にする確認作業もしています。

これは翻訳以外でも、わかりやすい日本語を書くトレーニングに使えると思います。

【使い方】

1) 日本語を書く → ChatGPT に頼む以前に、まずチェック！

- ・主語、目的語をできる限り明示する。「私（たち）」「あなた（たち）」「彼女」「彼」（代名詞）や対象を指す言葉（目的語）がないと、正確な翻訳はできない。
- ・読点の使い方や漢字の使い方で誤訳が起こる。当て字も誤訳のもと。
例：「電車できますか？」は「できますか？」と読まれてしまう → 「電車で、来ますか？」
- ・過剰な丁寧語や謙譲語は誤訳のもと。特に今どきの「～された」という丁寧語もどきは受動態と間違えられるので、使わない。
- ・文章は短く、単純な構造で書き、因果関係や理由もはっきりするように書く。
- ・保育業界や園で使っている独特な言葉、短縮語は一般的な言葉に（書いている時には気づかないかもしれません、ChatGPT が指摘してくれることもあります）。

2) 下のプロンプトを使って、「訳しやすい日本語」にする

- ・ChatGPT の指摘も読み、最終的な日本語にする。

3) 「訳しやすい日本語」を ChatGPT で対象言語に訳す

英語以外の言語（例：A言語）に訳す場合は、ChatGPT で英語に訳したもの=A言語に訳したほうがよい。あらゆる言語との間で学習がもっとも多いのは、英語だから。

この点を ChatGPT に尋ねたところ、主要言語（例：フランス語、スペイン語、中国語、ドイツ語）は、日本語から直接、訳してもさほど問題はないが、他の言語は一度、英語に訳して

チェックしてから対象言語に訳したほうが精度は保たれること。

4) 訳したものを見直す

訳しやすい日本語にして、ChatGPT で英語及び／または他言語に訳したら、それを他の翻訳アプリや、カメラをかざして翻訳できるアプリで、日本語に翻訳し直して確認する（バック・トランスレーション）。この時、最初に自分が書いた日本語を訳したものと、訳しやすい日本語に変えてから訳したものと、それぞれバック・トランスレーションしてみると、誤訳が起きた箇所などがよりいっそうわかる。

【重要な注意事項】

★個人名や園名などは、ChatGPT 等のアプリ上に絶対書かない。伏せ字にしておき、後で入れる。

★著作権があるもの（本、絵本など）の一部を訳して使う場合は、必ず原典（タイトル）も入れる。原典を入れないと、それは無断使用（言語にかかわらず）。

★固有名詞（アプリの名前や行事の名前なども含む）は誤訳の原因になるので、訳した後に必ずチェックする。

- ・ ChatGPT などの LLM（大規模言語モデル。いわゆる AI）は、自分で考えているわけではなく、インターネット上の言葉から学習して、言葉を確率的につなぎ合わせているだけ。そのため、嘘の回答やでっちあげた答えが返ってくることもある。バック・トランスレーションと訳の確認は忘れずに。
- ・ あらゆる AI（言語、画像、音声、アプリ、ソフトなどすべて）は、高度かつ高速な処理を必要とするため、処理するデータ・センターでは通常のインターネットの数倍から数十倍の電力と、大量の冷却用水を使用する。AI はエネルギーと資源の消費が大きく、気候変動に対する影響が大きいことも理解したうえで、使ってください。

以下、ゴシック体の部分がプロンプトです。英語に訳すことを前提にしていますので、そこは適宜、直してください。

（以下につながる質問〔プロンプト〕の一部）

日本語母語者がなにかを日本語で書いた時、あなた（ChatGPT）がこれまで説明してくれたポイントを考慮に入れて、「より英語にしやすい日本語」に変えることはできますか？ また、その時、母語者が書いた日本語にどんな「訳しにくさ」があるのかも指摘してもらうことはできますか？ できるとして、どのようなプロンプト書けばいいのか、教えてください。

ChatGPT:

本質的な質問をありがとうございます。おっしゃる通り、多くの日本語母語話者にとって、

- ・ 「自分の日本語が英語に訳しやすいかどうか」
- ・ 「翻訳結果のどこが誤訳なのか、なぜそうなったのか」

…を判断するのは非常に難しいです。

ChatGPT にできること

あなたが指摘してくれたように、ChatGPT は以下のことができます：

1. 日本語母語話者が書いた日本語をもとに
2. 英語に訳したときにどこが訳しにくいかを指摘し
3. より英語に訳しやすい自然な日本語に書き換える

さらに、

- ・ 英語にしたときにどんな誤訳が起きそうか（または実際に起きたか）
- ・ なぜその誤訳が起きたのか（省略・曖昧・構造の問題など）

…も併せて解説できます。

具体的なプロンプト例

以下のようなプロンプトを使うと効果的です：

基本のプロンプト：

日本語母語話者が書いた以下の日本語文があります。

これを英語に訳すときに「どこが訳しにくいか」「どんな誤訳が起こりやすいか」を指摘してください。

また、より英語に訳しやすくするための自然な日本語への書き換えも提案してください。

以下が原文です：

（ここに原文の日本語を貼る）

詳しく指摘してほしいときは：

以下の日本語文を読んでください。これは日本語母語話者が書いたものですが、英語に訳したときに意味がズレたり、誤訳が起きる可能性があります。

- ・ 英訳が難しくなる原因

- 実際にどのような誤訳になりやすいか
- 英語にしやすいように書き換えるとどうなるかを説明してください。

💬 たとえばこう言っても OK :

この日本語、英訳しやすいと思いますか？もし難しい場合は、どこが難しいのか、どう書けばもっと英訳しやすくなるか教えてください。

✓ さらに補足（オプション）

以下のように、用途や文脈を加えると、より実用的なアドバイスになります：

- 「保育園の連絡帳に書く内容です」
- 「保護者へのお知らせ文として使います」
- 「翻訳アプリで正しく訳されるようにしたいです」

⬅ まとめ

ChatGPT に頼むときのポイントはこの 3 つ：

項目	内容
① 原文を渡す	実際に書かれた日本語を提示する
② 求める内容を伝える	「訳しにくさの指摘」 + 「訳しやすい日本語への改善」
③ 文脈があれば加える	誰が誰に向けて書いたのか（例：保育士→保護者）など

✓ プロンプトの定型文

ここで言う「定型文（テンプレート）」とは、何度でもコピペして使える質問文のことです。たとえば、あなたや同僚が日本語文を ChatGPT にチェックしてもらいたいとき、毎回「どう書けばいいんだっけ？」と考えずにするように、あらかじめ完成された依頼文を用意しておくものです。

⌚ 例：すぐ使えるプロンプトの定型文（目的別）

* 目的①：翻訳アプリで正確に訳される日本語にしたい

以下の日本語は、日本語母語話者が書いたものですが、翻訳アプリで英語や他の言語に訳す予定です。

そこでお願ひです：

1. この日本語の中で翻訳しにくくなる部分を指摘してください。
2. どんな誤訳が起きやすいかも教えてください。
3. 翻訳アプリでも正しく訳されやすいように、日本語を自然に書き換えてください。

原文：

(ここに日本語文を貼る)

* 目的②：外国人保護者に伝わりやすいようにしたい（例：保育園・学校）

以下は保育士(または教員)が日本語で書いた連絡文です。

相手は日本語が十分に理解できない外国人の保護者で、翻訳アプリで読むことを想定しています。

- この日本語のどこが翻訳アプリで誤訳されやすいか教えてください。
- より伝わりやすい日本語に書き換えてください(不自然にならない範囲で簡潔に)。

原文：

(ここに日本語文を貼る)

* 目的③：自分の書いた日本語が英訳しやすいか知りたい

私は日本語で以下の文章を書きましたが、この日本語は英訳しやすいと思いますか？

- もし翻訳しにくい部分があれば、どこが問題なのか教えてください。
- より英訳しやすくするには、どう書けばよいかも提案してください。

原文：

(ここに日本語文を貼る)

* 目的④：同僚の日本語が翻訳しやすいかチェックしたい

以下は日本語母語話者(同僚)が書いた文です。英語に訳すことを想定しています。

- この文が英訳しにくい原因があれば教えてください。
- より翻訳しやすくするための日本語への改善案も提示してください。

原文：

(ここに日本語文を貼る)